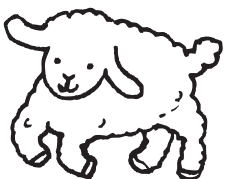


子ども信仰問答



第1部 はじめに



問1

はじめに、世界は、どうしてはじまりましたか。

答

はじめに、神さまがすべてのものをつくられたからです。

聖書

はじめに神が天と地を創造された。

創世記

1章1節

問2

神さまは、なぜすべてのものをつくられたのですか。

答

神さまは、神さまのすばらしさ(栄光)があらわれるために、すべてのものをつくられました。

聖書

天は神の栄光を語り告げ
大空は御手のわざを告げ知らせる。

詩篇

19篇1節

問3

すべてのものをつくられた神さまは、あなたがどのように生きることを望んでおられますか。

答

神さまを愛し、神さまの教えを守り、神さまのすばらしさ(栄光)をあらわすために生きることです。

聖書

結局のところ、もうすべてが聞かされていることだ。神を恐れよ。

神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。伝道者の書 12章13節

あなたがたは、食べるにも飲むにも、何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい。コリント人への手紙第一 10章31節



問4

あなたは、何によって神さまを愛し、神さまの教えを守ることが出来ますか。

答

聖書によつてです。

聖書

聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。テモテへの手紙第二 3章16節



問5

聖書とは何ですか。

答

聖書とは、誤りのない神のことばです。

聖書

神のことばは、すべて精錬されている。神は、ご自分に身を避ける者の盾。箴言 30章5-6節



問6

だれが聖書を書きましたか。

答

聖霊によって動かされた人々が、神からのことば(聖書)を書きました。

聖書

聖書のどんな預言も勝手に解釈するものではないことを、まず心得ておきなさい。預言は、決して人間の意志によつてもたらされたものではなく、聖霊に動かされた人たちが神から受けて語ったものです。

ペテロの手紙第二 1章20-21節

第2部 まことの神



問7

あなたは、何によって神さまを知ることができますか。

答

神さまのつくられた自然と、神さまのことはである聖書によつてです。

聖書

神の、目に見えない性質、すなわち神の永遠の力と神性は、世界が創造されたときから被造物を通して知られ、はつきりと認められるので、彼らに弁解の余地はありません。

ローマ人への手紙

1章20節

問8

まことの神さまは、なんにんもおられますか。

答

まことの神さまは、ひとりだけです。

聖書

聞け、イスラエルよ。主は私たちの神。主は唯一である。わたしは万物を造つた主である。わたしはひとりて天を延べ広げ、ただ、わたしだけで、地を押し広げた。

イザヤ書

44章24節

問9

あなたは神さまを目で見ることができますか。

答

神さまは霊ですから、目で見ることにはできません。でも、神さまはいつも私たちを見ていてくださいます。

聖書

(神は)死ぬことがない唯一の方、近づくこともできない光の中に住まれ、人間がだれ一人見たことがなく、見ることもできない方。

テモテへの手紙第一

6章16節

問10

神さまは、かわることがありますか。

答

神さまはいつまでもかわることがありません。

聖書

あなたは変わることがなく
あなたの年は尽きることがありません。

詩篇 102篇27節

問11

神さまは、いつからおられますか。

答

神さまには、はじめもなく、おわりもなく、永遠、不変、無限です。

聖書

山々が生まれる前から
地と世界を あなたが生み出す前から
とこしえからとこしえまで
あなたは神です。

詩篇 90篇2節

問12

神さまは、どこにおられますか。

答

神さまは、どこにでもおられます。

聖書

たとえ私が天に上っても
そこにあなたはおられ
私がよみに床を設けても
そこにあなたはおられます。

詩篇 139篇8節

問13

神さまは、何でもすることが出来ますか。

答

神さまはご自分の聖い願いを何でもすることが出来ます。

聖書

ああ、神、主よ、ご覧ください。
あなたは大きいなる力と、伸ばされた御腕をもって天と地を造られました。
あなたにとって不可能なことは一つもありません。

エレミヤ書 32章17節

問14

神さまは、何でも知っておられますか。

答

神さまは、過去も未来もすべて、わたしたちの心の中までも知っておられます。

聖書

神の御前にあらわでない被造物はありません。

神の目にはすべてが裸であり、さらけ出されています。
この神に対して、私たちは申し開きをするのです。

ヘブル人への手紙 4章13節

問15

神さまは、どのような(性質の)お方ですか。

答

神さまは、聖なるお方です。また愛と義の神さまです。

聖書

あなたがたは聖なる者でなければならない。わたしが聖だからである

ペテロの手紙第一 1章16節

愛のない者は神を知りません。神は愛だからです。

ヨハネの手紙第一 4章8節

主は 義をもって世界をさばき

詩篇 98篇9節

公正をもって諸国の民をさばかれる。

問16

ひとりの神さまは、(位格において)いくつのお方に区別できますか。

答

三つです。そのお方とは、父なる神さまと、子なる神イエスさまと、聖霊なる神さまです。

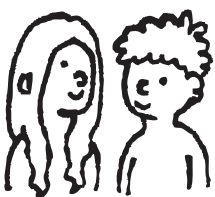
聖書

父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、
わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。

マタイの福音書 28章19―20節

第3部

私たちが人間



問17

神さまは、はじめの人間としてだれをつくりましたか。

答

神さまは、はじめにアダムとエバをつくりました。

聖書

神である主は、その大地のちり得人（アダム）を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。それで人（アダム）は生きるものとなった。

人は妻の名をエバと呼んだ。

創世記 2章7節
創世記 3章20節

問18

神さまは、アダムとエバをどのようにつくりましたか。

答

神さまは、アダムとエバを神さまに似せて、神さまのかたちとして、つくりました。

聖書

神は人をご自身のかたちとして創造された。

神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された。

創世記 1章27節

問19

アダムとエバは、神さまを愛し、神さまの教えを守りましたか。

答

いいえ。アダムとエバは神さまにさからって、神さまの教えを守りませんでした。

聖書

主は言われた。「あなたは、食べてはならない、とわたしが命じた木から食べたのか。人は言った。

「私のそばににいるようにとあなたが与えてくださったこの女が、あの木から取って私にくれたので、私は食べたのです。」

創世記 3章11―12節

問20

アダムとエバが神さまの教えをやぶったとき、アダムとエバはどうなりましたか。

答

アダムとエバは、エデンの園から追い出され、死ななければならなくなりました。

聖書

あなたは、顔に汗を流して糧を得、ついにはその大地に帰る。
あなたはそこから取られたのだから。
あなたは土のちりだから、土のちりに帰るのだ。

創世記

3章19節

問21

罪とは何ですか。

答

罪とは神さまにさからい、神さまの教えをやぶることです。

聖書

罪を犯している者はみな、律法に違反しています。罪とは律法に違反することです。

ヨハネの手紙第一

3章4節

問22

アダムの罪によって、私たちはみなどうなりましたか。

答

私たちはみな、罪の性質をもって生まれ、死ななければならなくなりました。

聖書

ご覧ください。私は答ある者として生まれ
罪ある者として 母は私を身ごもりました。

詩篇

51篇5節

ちょうど一人の人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り、
こうして、すべての人が罪を犯したので、死がすべての人に広がったのと同様に・・・。

ローマ人への手紙

5章12節

問23

罪の性質を持って生まれた私たちは、神さまの教えを守って生きることができませんか。

答

いいえ。私たちは、罪を犯さずに生きることができません。

聖書

私には、自分のしていることが分かりません。
自分がしたいと願うことはせずに、むしろ自分が憎んでいることを行っているからです。

ローマ人への手紙 7章15節

問24

私たちは、この罪（原罪）を持つまま天国へ行くことができますか。

答

いいえ。私たちは新しく生まれなければ、天国へ行くことはできません。

聖書

イエスは答えられた。

「まことに、まことに、あなたに言います。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」

ヨハネの福音書

3章3節

第4部 イエス・キリスト



問25

私たちが罪から救うために、神さまは救い主としてだれを送りましたか。

答

ご自分のひとり子イエス・キリストを送りました。

聖書

しかし時が満ちて、神はご自分の御子を、女から生まれた者、律法の下にある者として遣わされました。

ガラテヤ人への手紙

4章4節

問26

イエスさまは、神さまですか、それとも人間ですか。

答

イエスさまは、まことの神さまであり、完全な人間です。

聖書

初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。……ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。ヨハネの福音書

1章1・14節

問27

イエスさまは、神さまでありながら、どのようにして人間となりましたか。

答

イエスさまは、おとめマリアから生まれることによつて、私たちと同じ人間となりました。

聖書

見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。

イザヤ書 7章14節

問28

人となられたイエスさまは、どのような生涯を送りましたか。

答

イエスさまは、神さまの教えを完全に取り守り、罪のない生涯を送りました。

聖書

キリストは罪を犯したことがなく、その口には欺きもなかった。

ペテロの手紙第一 2章22節

問29

イエスさまは、どのように死なれましたか。

答

イエスさまは、十字架で刑罰を受けて死なれました。

聖書

イエスは自分で十字架を負つて、「どくろの場所」と呼ばれるところに出て行かれた。彼らはその場所でイエスを十字架につけた。

ヨハネの福音書 19章17-18節

問30

罪を犯したことの無いイエスさまが、なぜ刑罰を受けなければならなかったのですか。

答

イエスさまが私たちの代わりに、私たちの罪の刑罰を受けられたからです。

聖書

キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた。

ペテロの手紙第一 2章24節

問31

イエスさまは、死んでからどうなりましたか。

答

イエスさまは、三日目に死からよみがえりました。

聖書

私^{わたし}があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私^{わたし}も受^うけたことであつて、次のこと^{つぎ}です。
キリストは、聖書^{せいしょ}に書いてあるとおりに、私^{わたし}たちの罪^{つみ}のために死^しなれたこと、また、葬^{ほうむ}られたこと、また、聖書^{せいしょ}に書いてあるとおりに、三日目^{みっかめ}によみがえられたこと、また、ケファに現^{あらわ}れ、それから十二弟子^{じゅうにでし}に現^{あらわ}れたことです。

コリント人への手紙第一 15章 3―5節

問32

イエスさまの復活によつて、私たちに何がわかりますか。

答

イエスさまが、神の御子^{みこ}であること、また、死^しをほろぼし、私^{わたし}たちのために救^{すく}いを成^なし遂^とげてくださったことがわかります。

聖書

死者^{ししや}の中^{なか}からの復活^{ふっかつ}により、力^{ちから}ある神の子^{みこ}として公^{おおやけ}に示^{しめ}された方^{かた}、私^{わたし}たちの主^{しゅ}イエス・キリストです。
もしキリストがよみがえらなかつたとしたら、あなたがたの信仰^{しんこう}は空^{むな}しく、あなたがたは今^{いま}もお自分の罪^{つみ}の中^{なか}にいます。 コリント人への手紙第一 15章 17節

問33

イエスさまは、よみがえつてから、どこへ行^いかれましたか。

答

イエスさまは、天^{てん}にかえり、神の右^{みぎ}の座^ざにつかれました。

聖書

イエスは使徒^{しと}たちが見^みている間^{あいだ}に上げられた。そして雲^{くも}がイエスを包^{つつ}み、彼^{かれ}らの目^めには見^みえなくなつた。
イエス・キリストは天^{てん}に上^{のぼ}り、神の右^{みぎ}におられます。御使^{みつか}いたちも、もろもろの権威^{けんい}と権力^{けんりき}も、この方^{かた}に服従^{ふくじゆう}しているのです。
使徒^{しと}の働^{はたら}き 1章 9節
ペテロの手紙第一 3章 22節

第5部

救い



問34

だれが救われるのでしょうか。

答

罪を悔い改め、イエスさまを信じた人々です。

聖書

ユダヤ人にもギリシア人にも、神に対する悔い改めと、私たちの主イエスに対する信仰を証してきたのです。

使徒の働き

20章21節

問35

罪を悔い改めるとは、どういうことですか。

答

罪を悲しみ、それを捨てることです。

聖書

自分の背きを隠す者は成功しない。告白して捨てる者はあわれみを受ける。

箴言

28章13節

問36

イエスさまを信じるとは、どういうことですか。

答

イエスさまを救い主と知って、ただ心から信頼することです。

聖書

もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。

ローマ人への手紙

10章9節

問 37

罪を悔い改めてイエスさまを信じると、私たちはどうなりますか。

答

私たちの罪はゆるされ、神の子どもとされ、永遠のいのちが与えられます。

聖書

このキリストにあつて、私たちはその血による贖い、背きの罪の赦しを受けています。

エペソ人への手紙 1章7節

神の御子の名を信じているあなたがたに、これらのことを書いたのは、永遠のいのちを持っていることを、あなたがたに分からせるためです。

ヨハネの手紙第一 5章13節

問 38

救われるために、イエスさまを信じるほかに何か必要ですか。

答

イエスさまを信じるほかに、何も必要ではありません。私たちは、ただイエスさまを信じることによって義と認められるからです。

聖書

人は律法の行いとは関わりなく、信仰によって義と認められると、私たちは考えているからです。

ローマ人への手紙 3章28節

問 39

あなたは自分で罪を悔い改め、イエスさまを信じることができますか。

答

いいえ。聖霊が私たちの心にはたらいで、イエスさまを信じるようにしてくださいるのです。

聖書

聖霊によるのでなければ、だれも「イエスは主です」と言うことはできません。

コリント人への手紙第一 12章3節

問 40

あなたは聖霊のはたらきをどのようにして受けることができますか。

答

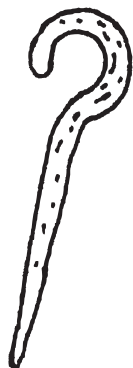
それは、私たちが聖霊を与えてくださいと祈り求めることによってです。

聖書

求めなさい。そうすれば与えられます。探しなさい。そうすれば見出します。たたきなさい。そうすれば開かれます。・・・ですから、あなたがたは悪い者であっても、自分の子どもたちには良いものを与えることを知っています。それならなおのこと、天の父はご自分に求める者たちに聖霊を与えてくださいます。

ルカの福音書 11章9・13節

第6部 モーセの十戒



問41

神さまはシナイ山でいくつの戒めを私たちに与えてくださいましたか。

答

十の戒めです。それは「モーセの十戒」と呼ばれています。

聖書

モーセはそこに四十日四十夜、主とともにいた。彼はパンも食べず、水も飲まなかった。そして、石の板に契約のことは、十のことは書き記した。

出エジプト記

34章28節

問42

第一の戒めは何ですか。

答

「あなたには、わたし以外に、ほかの神があつてはならない」ということです。

(出エジプト記20章3節)

聖書

あなたにこのことが示されたのは、主だけが神であり、ほかに神はいないことを、あなたが知るためであった。

申命記

4章35節

問43

この第一の戒めは、私たちに何を教えていますか。

答

私たちが神さまを愛し、まことの神さまだけを礼拝することです。私たちは、他の神々をおがんではありません。

聖書

イエスは言われた。「下がれ、サタン。『あなたの神である主を礼拝しなさい。主のみ仕えなさい』」

マタイの福音書

4章10節

問44

第二の戒めは何ですか。

答

「あなたは自分のために偶像を造ってはならない」ということです。

(出エジプト記20章4節)

聖書

私の愛する者たちよ、偶像礼拝を避けなさい。 コリント人への手紙第一 10章14節

問45

この第二の戒めは、私たちに何を教えていますか。

答

私たちが、神さまを愛し、神さまを正しく礼拝することです。 私たちは、偶像によって神様を礼拝してはいけません。

聖書

あなたがたは自分自身に十分につけなさい。
主がホレブで火の中からあなたがたに語られた日に、
あなたがたは何の姿も見なかったからである。
墮落して自分たちのために、どのような形の彫像も造らないようにしなさい。

申命記 4章15―16節

問46

第三の戒めは何ですか。

答

「あなたは、あなたの神、主の名をみだりに口にしてはならない」ということです。

(出エジプト記20章7節)

聖書

あなたがたは、わたしの名によって、偽って誓ってはならない。
そのようにして、あなたの神の名を汚してはならない。 わたしは主である。

レビ記 19章12節

問47

この第三の戒めは、私たちに何を教えていますか。

答

私たちが神さまを愛し、神さまの名前をあがめることです。 私たちは神さまのことを軽々しく考えたり、話したりしてはいけません。

聖書

あなたがたはこう祈りなさい。
「天にいます私たちの父よ。御名が聖なるものとされますように。」

マタイの福音書 6章9節

問48

第四の戒めは何ですか。

答

「安息日を覚えて、これを聖なるものとせよ」ということです。(出エジプト記20章8節)

聖書

六日間働いて、あなたのすべての仕事をせよ。

七日目は、あなたの神、主の安息である。あなたはいかなる仕事もしてはならない。

申命記 5章13-14節

問49

この第四の戒めは、私たちに何を教えていますか。

答

私たちが神さまを愛し、主日を神さまのために用いることです。いつもの仕事を休み、神さまを礼拝し、聖書を学び、人々を助けるために使しましょう。

聖書

イエスはご自分が育ったナザレに行き、いつもしているとおり安息日に会堂に入り、朗読しようとして立たれた。

ルカの福音書 4章16節

問50

第五の戒めは何ですか。

答

「あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くようにするためである」ということです。(出エジプト記20章12節)

聖書

人はみな、上に立つ権威に従うべきです。神によらない権威はなく、存在している権威はすべて、神によって立てられているからです。

ローマ人への手紙 13章1節

問51

この第五の戒めは私たちに何を教えていますか。

答

私たちが父と母を愛し、従うことです。両親や上に立つ人々を軽んじてはいけません。

聖書

子どもたちよ。主にあつて自分の両親に従いなさい。これは正しいことなのです。

エペソ人への手紙 6章1節

問52

父と母を愛し、従う子どもには、何が約束されていますか。

答

しあわせと長生きが約束されています。

聖書

「あなたの父と母を敬え。」これは約束を伴う第一の戒めです。
「そうすれば、あなたは幸せになり、その土地でああなたの日々は長く続く」という約束です。

エペソ人への手紙 6章2-3節

問53

第六の戒めは何ですか。

答

「殺してはならない」ということです。(出エジプト記20章13節)

聖書

昔の人々に対して、「殺してはならない。人を殺す者はさばきを受けなければならぬ」と言われていたのを、あなたがたは聞いています。しかし、わたしはあなたがたに言います。兄弟に対して怒る者は、だれでもさばきを受けなければなりません。兄弟に「ばか者」と言う者は最高法院でさばかれます。「愚か者」と言う者は火の燃えるゲヘナに投げ込まれます。

マタイの福音書 5章21-22節

問54

この第六の戒めは私たちに何を教えていますか。

答

私たちが、自分と人のいのちを守るためにあらゆる正しい努力をすることです。私たちは人を憎んだり、怒ったりせず、またいのちを危険にさらすようなことをしてはいけません。

聖書

兄弟を憎むものはみな、人殺しです。
あなたがたが知っているように、だれでも人を殺す者に、永遠のいのちがとどまることはありません。

ヨハネの手紙第一 3章15節

問55

第七の戒めは何ですか。

答

「姦淫してはならない」ということです。(出エジプト記20章14節)

聖書

「姦淫してはならない」と言われたのを、あなたがたは聞いています。しかし、わたしはあなたがたに言います。情欲をいだいて女を見る者はだれでも、心の中ですでに姦淫を犯したのです。

マタイの福音書 5章27-28節

問56

この第七の戒めは、私たちに何を教えていますか。

答

私たちが、思いと、ことばと、行いにおいて、きよくなければならぬということ。神さまは、結婚外のすべての性的関係を憎まれます。

聖書

あなたがたの間では、聖徒にふさわしく、淫らな行いも、どんな汚れも、また貪りも、口にするべきではありません。また、わいせつなことや、愚かなおしやべり、下品な冗談もそうです。
エペソ人への手紙 5章3-4節

問57

第八の戒めは何ですか。

答

「盗んではならない」ということです。(出エジプト記20章15節)

聖書

盗みをしている者は、もう盗んではいけません。むしろ、困っている人に分け与えるため、自分の手で正しい仕事をし、労苦して働きなさい。
エペソ人への手紙 4章28節

問58

この第八の戒めは私たちに何を教えていますか。

答

私たちが、正直に働いてお金を稼ぐことです。私たちは、不正な方法で他人の物を自分の物にしてはならないのです。

聖書

兵士たちもヨハネに尋ねた。「この私たちがどうすればよいのでしょうか。」ヨハネは言った。「だれからも、金を力づくで奪ったり脅し取ったりしてはいけません。自分の給料で満足しなさい。」
ルカの福音書 3章14節

問59

第九の戒めは何ですか。

答

「あなたの隣人について、偽りの証言をしてはならない」ということです。

(出エジプト記20章16節)

聖書

あなたの舌に悪口を言わせず唇に欺きを語らせるな。

詩篇 34篇13節

問60

この第九の戒めは私たちに何を教えていますか。

答

私たちが、ただ真実を愛し、本当のことだけを言うことです。私たちは、うそを言ったり、陰口や悪口を言っってははいけません。

聖書

ですから、あなたがたは偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。

エペソ人への手紙 4章25節

問61

第十の戒めは何ですか。

答

「あなたの隣人の家を欲してはならない」ということです。(出エジプト記20章17節)

聖書

金持ちになりたがる人たちは、誘惑と罠と、また人を滅びと破滅に沈める、愚かで有害な多くの欲望に陥ります。金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。 テモテへの手紙第一 6章9-10節

問62

この第十の戒めは私たちに何を教えていますか。

答

私たちが、自分の持っているもので満足することです。私たちは人の物をねたんだり、欲しがったりしてはいけません。

聖書

金銭を愛する生活をせずに、今持っているもので満足しなさい。主ご自身が「わたしは決してあなたを見放さず、あなたを見捨てない」と言われたからです。ヘブル人への手紙 13章5節

問63

モーセの十戒が教えている、最も大切な二つのことは何ですか。

答

神さまを愛し、人を愛することです。

聖書

イエスは彼に言われた。「『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが、重要な第一の戒めです。『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。」

マタイの福音書 22章37-39節

問64

あなたはモーセの十戒をじゅうぶんに行うことができますか。

答

いいえ。私たちは罪の性質のゆえに、だれひとりモーセの十戒をじゅうぶんに行うことはできません。

聖書

なぜなら、人はだれも、律法を行うことによっては神の前に義と認められないからです。律法を通して生じるのは罪の意識です。

ローマ人への手紙 3章20節

問65

私たちが十戒を行うことができないのに、神さまはなぜ私たちに十戒を与えたのですか。

答

私たちが、十戒によって自分の罪を知り、イエスさまの救いを求めるようになるためです。

聖書

こうして、律法は私たちがキリストへ導く養育係となりました。

ガラテヤ人への手紙 3章24節

第7部 主の祈り



問66

イエスさまは、私たちが祈るとき、神さまを何と呼ぶように教えましたか。

答

「天にましますわれらの父よ」です。（「天にいます私たちの父よ」です）

聖書

あなたがたは、人を再び恐怖に陥れる、奴隷の霊を受けたのではなく、子とする御霊を受けたのです。この御霊によって、私たちは「アバ、父」と叫びます。

ローマ人への手紙 8章15節

問 67

「天にましますわれらの父よ」（天にいますわたしたちの父よ）という呼びかけは、何を意味していますか。

答

神さまは、天におられ、父であるお方なので、私たちが神さまの子どもとして、おそれと信頼をもって祈ることです。

聖書

あなたがたは悪い者であっても、自分の子どもたちには良いものを与えることを知っているのです。それならなおのこと、天におられるあなたがたの父は、ご自分に求める者たちに、良いものを与えてくださらないことがあるでしょう。 マタイの福音書 7章11節

問 68

第一の祈りは何ですか。

答

「ねがわくは御名をあがめさせたまえ」です。（「御名が聖なるものとされますように」です）

聖書

御名の栄光を主に帰せよ。聖なる装いをして主にひれ伏せ。

詩篇 29篇2節

問 69

この第一の祈りは、何を願っているのですか。

答

神の名前によって明らかにされた神のすべての栄光が汚されず、そのまま人々に認められることです。

聖書

あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに口にしてはならない。

出エジプト記 20章7節

問 70

第二の祈りは、何ですか。

答

「御国を来たらせたまえ」です。（「御国が来ますように」です）

聖書

私はひどく苦しんでいます。主よ みことばのとおりに私を生かしてください。

詩篇 119篇107節

問71

この第二の祈りは、何を願っているのですか。

答

福音が伝えられ、さらに多くの人々がみことばに従うようになること、また新しい天と地に神の国が完成することです。

聖書

彼の**ことば**を受け入れた人々は、**バプテスマ**を受けた。
その日、**三千人**ほどが**仲間**に加えられた。
私たちは、**神の約束**にしたがって、**義の宿**の**新しい天と新しい地**を待ち望んでいます。

使徒の働き 2章41節
ペテロの手紙第二 3章13節

問72

第三の祈りは、何ですか。

答

「みこころの**天**になるごとく、**地**にもなさせたまえ」です。
（「みこころが**天**で行われるように**地**でも行われますように」です）

聖書

「父よ。みこころなら、この**杯**をわたしから取り去ってください。
しかし、わたしの願いはなく、みこころがなりますように。」

ルカの福音書 22章42節

問73

この第三の祈りは、何を願っているのですか。

答

私たちが、自分のわがままをすてて、よろこんで**神さま**に従うことです。

聖書

それから**イエス**は**弟子**たちに言われた。
「だれでもわたしについて来たいと思うなら、**自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい。**」

マタイの福音書 16章24節

問74

第四の祈りは、何ですか。

答

「われらの**日用の糧**を、**きょうも**、与えたまえ」です。
（「私たちの**日ごと**の**糧**を、**今日**もお与えください」です）

聖書

貧しさも**富**も**私**に与えず、**ただ**、**私**に定められた**分の食物**で、**私**を養ってください。
私が満腹してあなたを**否**み、「**主とはだれだ**」と言わないように。
また、**私が貧しく**なって**盗み**をし、**私の神の御名**を汚すことのないように。

箴言 30章8-9節

問75

この第四の祈りは、何を願っているのですか。

答

食べもの、健康、着るもの、家、友達など、生きるために必要なすべてのものを、神さまが与えてくださる事です。

聖書

すべての目はあなたを待ち望んでいます。
あなたは時になつて
彼らに食物を与えられます。
あなたは御手を開き
生けるものすべての願いを満たされます。

詩篇

145篇15-16節

問76

第五の祈りは、何ですか。

答

「われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ」です。「私たちの負い目をお赦してください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します」です。

聖書

私の咎を 私からすつかり洗い去り
私の罪から 私をきよめてください。

詩篇

51篇2節

問77

この第五の祈りは、何を願っているのですか。

答

神さまが私たちの罪をゆるし、私たちも他の人々をゆるすことです。

聖書

もし人の過ちを赦すなら、あなたがたの天の父もあなたがたを赦してください。

マタイの福音書

6章14節

問78

第六の祈りは、何ですか。

答

「われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ」です。
（「私たちを試みにあわせないで、悪からお救いください」です）

聖書

誘惑に陥らないように、目を覚まして祈っていないさい。
霊は燃えていても肉は弱いのです。

マタイの福音書

26章41節

問79

この第六の祈りは、何を願っているのですか。

答

私たちが罪をおかさないように、神様が守ってくださいることです。

聖書

主は私を、どんな悪しきわざからも救い出し、無事、天にある御国に入れてくださいます。

テモテへの手紙第二 4章18節

問80

祈りとは何ですか。

答

祈りとは、神さまのみこころにかなうことを、キリストの御名によって願うことです。そこには罪の告白と恵みへの感謝がともないます。

聖書

何事でも神のみこころにしたがって願うなら、神は聞いてくださるといふこと、これこそ神に対して私たちが抱いている確信です。

ヨハネの手紙第一 5章14節

第8部

教会と礼典



問81

教会とは何ですか。

答

教会とは、イエスさまを救い主と信じる人々のあつまりです。

聖書

彼のことばを受け入れた人々は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが仲間に加えられた。

使徒の働き 2章41節

問82

教会が教会であるために、なくてはならない二つのものは何ですか。

答

神のことばの説教と礼典です。

聖書

彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。

使徒の働き 2章42節

問83

イエスさまが定めた二つの礼典とは何ですか。

答

洗礼式と聖餐式です。

聖書

ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授けなさい。

マタイの福音書 28章19節

それからパンを取り、感謝の祈りをささげた後これを裂き、弟子たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与えられる、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」

ルカの福音書 22章19節

問84

イエスさまは何のために礼典を定めましたか。

答

イエスさまの救いを目に見るしるしであらわし、私たちがイエスさまの救いをおぼえ、私たちの信仰をつよくするためです。

聖書

「この杯は、わたしの血による新しい契約です。飲むたびに、わたしを覚えて、これを行いなさい。」

コリント人への手紙第一 11章25節

問85

洗礼とは、何ですか。

答

私たちの罪が洗われ、私たちがキリストの死と復活にあずかっていることのしるしです。

聖書

私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、ちょうどキリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、新しいのちに歩むためです。

ローマ人への手紙 6章4節

問86

聖餐式とは、何ですか。

答

イエスさまの体をあらわすパンを食べ、イエスさまの血をあらわすぶどう酒を飲むこと
によって、私たちが主の死にあずかっていることをおぼえるものです。

聖書

私たちが神をほめたたえる賛美の杯は、キリストの血にあずかることではありませんか。
私たちが裂くパンは、キリストのからだにあずかることではありませんか。

コリント人への手紙第一 10章16節

問87

だれが洗礼を受け、聖餐にあずかるのでしょうか。

答

罪を悔い改め、イエスさまを救い主と信じ、告白する人々です。

聖書

それぞれ罪を赦していたために、悔い改めて、
イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。 使徒の働き 2章38節

もし、ふさわしくない仕方でもパンを食べ、主の杯を飲む者があれば、
主のからだと血に対して罪を犯すこととなります。 コリント人への手紙第一 11章27節

第9部 おわりのとき



問88

イエスさまは、いつまでも天におられるのですか。

答

いいえ。イエスさまはもう一度もどつてこられます。これを再臨と言います。

聖書

あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、
天に上って行くのをあなたがたが見たのと同じ有様で、
またおいでになります。

使徒の働き 1章11節

問89

イエスさまは、いつ、もどつてこられるのですか。

答

それはだれにもわかりません。イエスさまは、盗人のようにとつぜん来られます。

聖書

主は、ある人たちが遅れていると思つておられるように、約束したことを遅らせているのではなく、あなたがたに対して忍耐しておられるのです。だれも滅びることがなく、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。しかし、主の日は盗人のようにやって来ます。ペテロの手紙第二 3章9-10節

問90

イエスさまは、どのような姿でもどつてこられるのですか。

答

イエスさまは、すべての人が見える栄光の姿でもどつてこられます。

聖書

そのとき人々は、人の子が雲のうちに、偉大な力と栄光とともに来るのを見えるのです。ルカの福音書 21章27節

問91

イエスさまは、もどつてこられて、何をされるのですか。

答

イエスさまは、すべての人をよみがえらせて、さばきを行われます。

聖書

このことに驚いてはなりません。墓の中にいる者がみな、子の声を聞く時が来るのです。そのとき、善を行った者はよみがえつていのちを受け取るために、悪を行った者はよみがえつてさばきを受けるために出て来ます。ヨハネの福音書 5章28-29節

伝道者の書 12章14節

問92

イエスさまを信じなかった罪人は、さばきの日にどうなりますか。

答

おわることはない、こらしめの場所である、燃えるゲヘナに行きます。

聖書

「のろわれた者ども。わたしから離れ、悪魔とその使いのために用意された永遠の火に入れ。」
・・・こうして、この者たちは永遠の刑罰に入り、正しい人たちは永遠のいのちに入ります。マタイの福音書 25章41・46節

問93

イエスさまを信じ、罪をゆるされた人々は、さばきの日にどうなりますか。

答

神さまからの報いをいただき、天国へむかえられます。

聖書

死者がさばかれる時、あなたのしもべである預言者たちと聖徒たち、御名を恐れる者たち、小さい者にも大きい者にも報いが与えられる時、地を滅ぼす者たちが滅ぼされる時です。
王は右にいる者たちに言います。
「さあ、わたしの父に祝福された人たち。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。」
マタイの福音書

ヨハネの黙示録

11章18節

25章34節

問94

天国とは、どんなところですか。

答

もはや罪も、死も、苦しみもない、新しい天と新しい地です。そこでは、いつまでも神さまがともにいてくださいます。

聖書

私は、新しい天と新しい地を見た。以前の天と以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。以前のもはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しみもない。

ヨハネの黙示録

21章1・4節

(2009年1月版より編集)
(聖書の引用は『聖書新改訳2017』による)

こども信仰問答

2004年 6月20日 第2版

2005年 3月16日 修正

2015年10月18日 第3版

2019年 3月 1日 第4版

著者 鞭木由行

制作 IOCCpress

挿絵 小金丸千都